

第74期 年次報告書

平成26年4月1日 >>> 平成27年3月31日

BUSINESS REPORT



日本出版貿易株式会社

証券コード：8072

私たちは文化事業を通じて、国際社会に貢献します

株主の皆様には、平素より格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢の改善がみられました。しかし景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、消費税率引き上げに伴う個人消費の落ち込みの長期化や円安による輸入原材料価格の上昇などで、景気の足踏み懸念が払拭出来ない状態も続いております。

このような状況の下で、当社グループでは円安の影響により出版物・雑貨等の輸出事業は増収増益となりました。輸入CDを扱うメディア事業は減収減益でしたが、洋書事業は洋書教科書の採用品が大学だけでなく高校、英会話スクール等でも需要が大幅に伸び増収となり、収益も大幅に改善されました。

その結果、当連結会計年度の売上高は83億3千6百万円（前連結会計年度比0.8%増）、営業利益は2千7百万円（前連結会計年度比27.8%減）、経常利益は6千2百万円（前連結会計年度比168.8%増）、当期純利益は2千9百万円（前連結会計年度比74.7%減）となりました。

当社の経営理念「私たちは文化事業を通じて、国際社会に貢献します」のもと、社員一同気持ちを新たにし80周年、100周年に向けて国際社会に貢献する文化産業企業としての使命を果たして参ります。当社グループでは更に全社的に一層の売上拡大と経費節減を徹底することにより利益を確保し、株主の皆様方の期待に応えるべく役職員一同業務の向上に努める所存でございます。

株主の皆様方におかれましては、今後ともなお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月



代表取締役社長
綾森 豊彦



JPTイチオシ情報

ビリー・ホリデイ／パーフェクト・コレクションズ(5枚組CDセット)

今年はビリー・ホリデイ生誕100周年！不世出の女性ジャズ・シンガー、ビリー・ホリデイのベスト・コレクション！

不世出のシンガー、ビリー・ホリデイの代表作を網羅した豪華5枚組！波乱の人生を歩んだ不世出のジャズ・シンガー、ビリー・ホリデイが名門クレフ、ヴァーヴ、コロムビアに残した代表作を丸ごと収めた豪華5枚組コレクション！当時の一流ミュージシャンたちをバックに、唯一無二の歌声を聴かせる彼女の魅力は、ジャズの枠を超えて今なお多くの音楽ファンを魅了し続けています。



ベスト・オブ・B.B.キング(3枚組CDセット)

今年5月に逝去したキング・オブ・ブルース、B.B.キングのベスト・パフォーマンス集！

今年5月に89歳で逝去したブルースの王様、B.B.キングの豪華3枚組アンソロジー！「エヴリデイ・アイ・ハヴ・ザ・ブルース」「フリーズ・ラヴ・ミー」「スウィート・リトル・エンジェル」他、長年に渡るブルースの歴史において常にトップに君臨し続けたキング・オブ・ブルースのベスト・パフォーマンスを余すところなく収録したファン必携のコレクションです。



日本出版貿易株式会社 (JPT) が異文化 交流の架け橋となる国際ネットワーク

海外での事業活動

当社及び当社グループは、創立以来、わが国の優良出版物をはじめ音楽・映像ソフト及び伝統文化的な雑貨やクールジャパン商品などを海外の大学図書館、世界の国々で活躍する日系在留邦人、日本研究機関、日本人学校などへ輸出するとともに、海外から

も洋書、音楽CD及び雑貨などを輸入してきました。現在、このような事業は、当社と海外主要拠点に配置した当社の子会社、関連会社などを結んだ国際ネットワークを通じて、活発に行われています。

JPTグローバルネットワーク

JPT EUROPE LTD.

2000年英国ロンドンの三越内に書店として設立。2013年9月三越閉館に伴い単独の路面店として移転オープン。現在は店舗経営だけでなく日本語教材・語学書、英文書、音楽ソフト、日本雑貨品などの卸販売の拡販を推進しています。欧州地域市場の開拓と日本語語学書の拡販の成果で経営は堅調に推移しています。

- 住所：24-25 Denman Street, London W1D 7HU, U.K.



CULTURE JAPON S.A.S.

1997年に設立されたパリ日本文化会館内に日本文化紹介と日本雑貨品・出版物販売の店舗として営業を開始し現在に至ります。日本語普及の為にフランス日本語スピーチコンテストなどの企画と運営に協賛しています。その結果、フランス国内大学からの日本語教科書の採用による注文も拡大しています。

- 住所：101 bis, Quai Branly, 75015, Paris FRANCE



株式会社日貿出版社

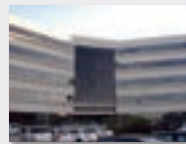
水墨画・水彩画等の趣味、実用書を中心に出版を行っており、全国の書店や海外からも好評を得ています。

- 住所：東京都文京区本郷5-2-2

JPT AMERICA, INC.

1962年設立以来、当社の米国拠点として日本語教材・語学書、和書籍・和雑誌、日本文化関連英文出版物、ファッション文房具、紙製品、デザイングッズ、音楽・映像ソフトなどの卸販売を行っています。また、米国製品の日本への輸出、情報収集と本社駐在業務など重要な役割も担っています。

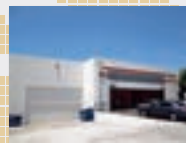
- 住所：400 Oyster Point Boulevard, Suite 426, South San Francisco, CA94080, U.S.A.



L.A. Office

日本との輸出入貨物の窓口としての貨物転送業務やニューヨークなど東部地区と南カリフォルニア市場への卸営業を行っています。

- 住所：243 E. Redondo Beach Blvd., Gardena, CA90248, U.S.A.



HAKUBUNDO, INC.

ホノルルを拠点とする和書籍・和雑誌、日本伝統品、文房具、日本語関連出版物、音楽・映像ソフトの小売と卸販売を行っています。

- 住所：1050 Ala Moana Blvd Suite #1270 Honolulu, HI 96814, U.S.A.



海外事業部トピックス

NY NOW, National Stationery Showブース出展

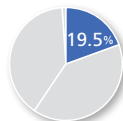
当社の北米における雑貨展示会出展についてご紹介致します。当社は米国現地法人JPT AMERICA, INC.と共に、ニューヨーク市ジャビッツ・コンベンション・センターで2015年2月1日～4日の4日間にわたり開催された「NY NOW」に出展致しました。「NY NOW」は北米最大規模のギフト見本市で、今回は各国から2,800の企業が参加し、来場者数は35,000人にのぼります。また、5月17日～20日に同会場で開催された「National Stationery Show」という文具の展示会に出展致しました。

どちらの展示会でもJPT AMERICA, INC.の定番商品の展示に加え、多くのメーカー様にご協賛いただき、新商品を多数展示致しました。デザイン性の高い文具やエコフレンドリーな小物が注目が集まり、アメリカ国内外のバイヤーに日本製の文具・雑貨を提案することができただけでなく、米国現地法人を通じ、米国市場への拡販も行えました。

次回は今年7月にロサンゼルスで開催される「California Gift Show」及び8月の「NY NOW」への出展を予定しております。北米に留まらず、「文化事業を通じて国際社会に貢献する」という企業理念のもと、海外への足掛かりのない企業様・地方自治体様と協力し、当社は各種展示会を通じて日本の文化や良品を世界に向けて発信・紹介してまいります。



出版物・雑貨輸出事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **1,489**百万円 (前期比1.9%増)営業利益 ● **56**百万円 (前期比37.1%増)

当期の概況

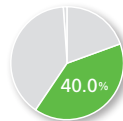
クールジャパン関連のJapan Expo (パリ)、Hyper Japan (ロンドン) の日本事務局としての存在感がアピールできて、海外販路開拓支援事業の実績として補助金を受けるなど、活動が本格化してきました。海外の展示会には積極的にブースを出しておりますが、今期ニューヨークで開催された米国最大の雑貨卸販売展示会 (NYNOW) に文具メーカー7社協賛により出展し大きな成果をあげました。

その結果、当部門の売上高は14億8千9百万円 (前連結会計年度比1.9%増)、営業利益は5千6百万円 (前連結会計年度比37.1%増) となりました。

売上高の推移 (百万円)



メディア事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **3,062**百万円 (前期比14.1%減)営業利益 ● **2**百万円 (前期比96.6%減)

当期の概況

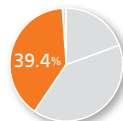
上半期の急激な円安と、消費税増税後の地方小売店の不振、音楽配信の影響の中苦戦を強いられました。しかし注力しているビルボードライブなどのコンサート販売や、大手インターネット会社との販売は堅調に進捗しました。雑貨販売においては、大手メーカーの代理店としてヘッドフォン関連が安定的に売上を確保いたしました。また、新規事業として開始した、増大する外国人観光客や、クールジャパンのトレンドを捉えた和雑貨販売は順調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は30億6千2百万円 (前連結会計年度比14.1%減)、営業利益は2百万円 (前連結会計年度比96.6%減) となりました。

売上高の推移 (百万円)



洋書事業

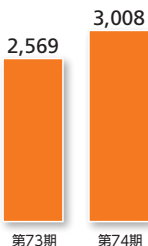
セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **3,008**百万円 (前期比17.1%増)営業利益 ● **0**百万円 (前期営業損失21百万円)

当期の概況

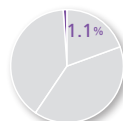
大学生向け洋書教科書が安定した売上を確保したほか、新たに力を入れている子供向け英会話教室や学習塾関連の英会話テキストが大きく進捗しました。また政府の外国人観光客の積極誘致策が円安と相まって、外国人観光客、留学生の数が大幅に増加し空港、ホテル、書店においては、弊社が販売の権利を有する英語版日本紹介書籍 (On Japan) や、日本語テキストを中心に売上全体を押し上げました。

その結果、当部門の売上高は30億8百万円 (前連結会計年度比17.1%増)、営業利益は29万円 (前連結会計年度は2千1百万円の営業損失) となりました。

売上高の推移 (百万円)



不動産賃貸事業

セグメント別
売上高構成比率売上高 ● **81**百万円 (前期比10.7%減)営業利益 ● **42**百万円 (前期比26.5%増)

当期の概況

新日貿ビルの貸室営業は、年度末近くに一社テナントが退去されましたが、全体では堅調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は8千1百万円 (前連結会計年度比10.7%減)、営業利益は4千2百万円 (前連結会計年度比26.5%増) となりました。

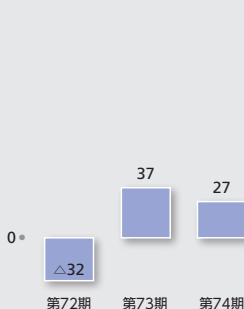
売上高の推移 (百万円)



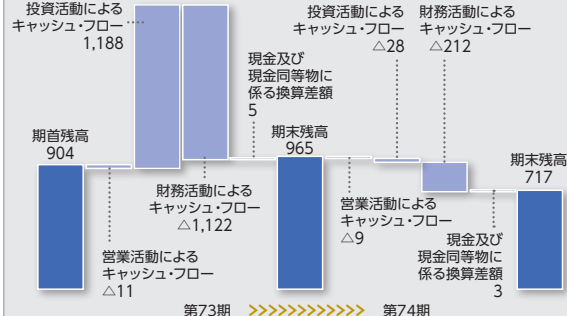
売上高 (百万円)



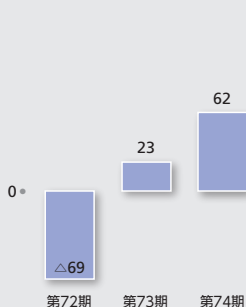
営業利益 (百万円)



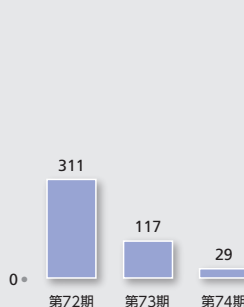
キャッシュ・フローの状況 (百万円)



経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)



財務コメント

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度の資産合計は、前連結会計年度に比べ3億5千1百万円減少し、57億1千1百万円となりました。これは主に流動資産で現金及び預金が2億4千7百万円、受取手形及び売掛金が1億4千1百万円減少したことが要因です。納税及び長期借入金の返済により現金及び預金が減少し、メディア事業での減収の影響で受取手形及び売掛金が減少しております。

当連結会計年度の負債合計は、前連結会計年度に比べ4億2千4百万円減少し、43億2千4百万円となりました。これは主に流動負債で未払法人税等が1億3千9百万円、固定負債で長期借入金が1億7千1百万円減少したことが要因です。資産について記載した通り納税により未払法人税等が減少し、金融機関への約定返済により長期借入金が減少しております。

当連結会計年度の純資産合計は13億8千6百万円となり前連結会計年度に比べ7千3百万円増加しております。株式市況の好況や為替が円安で推移した影響でその他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額合計が6千4百万円増加したことが要因です。

以上の結果、自己資本比率は24.3% (前連結会計年度末は21.7%) となり、2.6ポイント増加しております。

②キャッシュフローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)、は、前連結会計年度末より2億4千7百万円減少(前連結会計年度は6千万円の資金の増加)し、当連結会計年度は7億1千7百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は9百万円(前連結会計年度は1千1百万円の資金の減少)となりました。

これは主に、売上債権が1億5千5百万円減少し、前受金が7千5百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

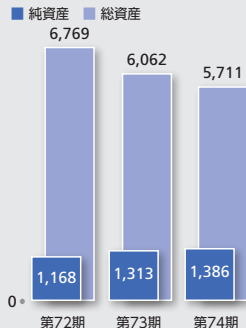
投資活動による資金の減少は2千8百万円(前連結会計年度は11億8千8百万円の資金の増加)となりました。

これは主に、無形固定資産の取得に2千2百万円を支出したことによるものであります。

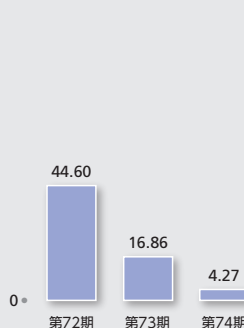
(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は2億1千2百万円(前連結会計年度は11億2千2百万円の資金の減少)となりました。これは主に長期借入金の返済1億7千8百万円(純減)を行なったことによるものであります。

純資産／総資産 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



株式の状況 (平成27年3月31日現在)

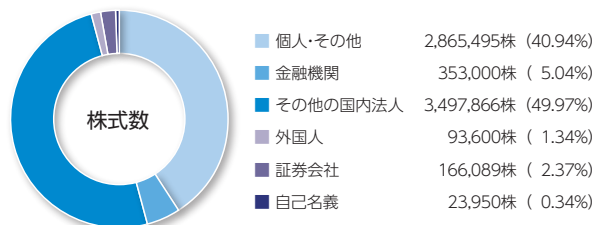
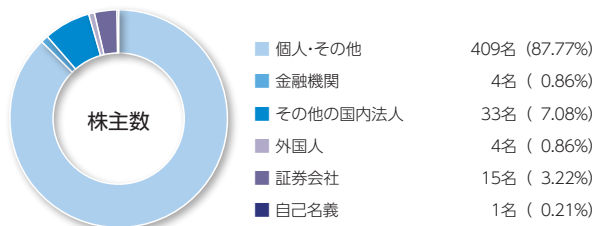
発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	7,000,000株
株主数(自己名義除く)	465名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社トーハン	1,500,000	21.50
中林三十三	1,044,000	14.96
丸善株式会社	700,000	10.03
株式会社講談社	554,000	7.94
ファーストインベスターズ株式会社	241,000	3.45
株式会社三井住友銀行	240,000	3.44
濱田聖史	164,000	2.35
日本出版貿易取引先持株会	140,000	2.00
小島幸雄	90,000	1.29
綾森素子	79,000	1.13

(持株比率は、自己名義株式を控除して計算しております。)
(持株比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。)

所有者区別株式分布状況



会社概要 (平成27年6月25日現在)

商号	日本出版貿易株式会社
代表者	代表取締役社長 綾森 豊彦
創立	昭和17年1月28日(1942年)
資本金	430,000,000円
従業員数	117名
本社所在地	〒101-0064 東京都千代田区猿樂町一丁目2番1号
営業所	大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島三丁目12番15号 第5新大阪ビル503号 九州営業所 〒810-0022 福岡市中央区薬院四丁目5-2 ARKヴィラ薬院206号
事業内容	書籍、雑誌等一般出版物、学術文献、各種教材、音楽関連ソフト及び雑貨品等の輸出入並びに国内販売。不動産の賃貸及び管理。

役員・監査役

代表取締役社長	綾森 豊彦	取締役	林 恭彦
常務取締役	近藤 隆一	常勤監査役	宮川 修
常務取締役	吉澤 和宏	監査役	片岡 義正
取締役相談役	中林 三十三	監査役	中村 康一
取締役	松並 恒次	監査役	志村 真嗣

子会社・関連会社

JPT AMERICA, INC.
CULTURE JAPON S.A.S.
JPT EUROPE LTD.
HAKUBUNDO, INC.
株式会社日貿出版社



ホームページのご紹介



当社では、会社案内をはじめ取り扱い商品、IR情報の他、様々な情報をお伝えするホームページを開設しています。是非、ご覧下さい。

日本出版貿易

検索

 <http://www.jptco.co.jp/>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）
期末配当金受領株主確定日	3月31日
公告の方法	当社の公告方法は、電子公告といたします。 公告掲載URL http://www.jptco.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない時は東京都において発行される日本経済新聞に掲載いたします。)
株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-232-711（通話料無料） 〔受付時間 9:00～17:00（土、日、祝祭日、年末年始を除く）〕 ホームページ http://www.tr.mufig.jp/daikou/

ご注意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

 **日本出版貿易株式会社**

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町一丁目2番1号
TEL: 03-3292-3751 <http://www.jptco.co.jp/>

